

【参考資料】

長野県内の有毒植物による食中毒発生状況（昭和51年～平成25年）

県内の有毒植物による食中毒は、昭和51年から平成25年までの間に15件（患者数50名）発生しています。その内訳は下表のとおり、「ハシリドコロ」が4件（患者数9名）、「トリカブト」が3件（患者数16名）、「バイケイソウ、コバイケイソウ」が3件（患者数10名）等となっており、いずれも食べられる山菜だと思い、これらの有毒植物を食べたことにより発生しています。

原因となった有毒植物の種類	食中毒発生件数	発生年	患者数	死者数	症状	間違えやすい山菜
ハシリドコロ	4	S63,H6, H8,H11	9	0	おう吐、下痢、血便、 幻覚、目まい	フキノトウ、 オオバギボウシの新芽
トリカブト	3	S58,S63, H13	16	0	おう吐、下痢、 手足や指の麻痺	ニリンソウ、モミジガサ、 ヨモギの若芽
バイケイソウ、 コバイケイソウ	3	H2,H5 H17	10	0	おう吐、下痢、 血圧降下、痙攣	オオバギボウシ（ギボウシ） ギョウジャニンニク
チョウセン アサガオ	2	S52,H15	7	0	口の渇き、瞳孔散大、 意識混濁、頻脈	ゴボウ
シュロソウ	1	H14	2	0	おう吐、歩行困難	オオバギボウシ
マムシグサ	1	H20	3	0	舌のしびれ、喉の傷み	
カラーの根茎	1	H22	3	0	食道の違和感、痛み、 灼熱感	クワイモ
合計	15		50	0		

○代表的な山菜と有毒植物の鑑別方法は以下のアドレスを参考にしてください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/yakuji/kenko/iryo/yakubutsu/yudoku.html>（長野県ホームページ）

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yuudoku/（厚生労働省ホームページ）

（間違えやすい植物の例）

バイケイソウ（コバイケイソウ）（有毒植物）

ギボウシ



注）H17年に、長野県内で食中毒が発生したバイケイソウ（コバイケイソウ）（写真左）及びそれと間違えやすい山菜のギボウシ（写真右）です。新芽のうちはよく似ていて見分けが困難なため注意しましょう。